

Newシルキーパレット

ラムネット仕上げ

施工の手引き

平成20年8月作成

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー 技術部
建設樹脂グループ

目次

Newシルキーパレット20シリーズ

使用材料 3ページ

施工方法 4ページ

Newシルキーパレット25シリーズ

使用材料 5ページ

施工方法 6ページ

Newシルキーパレット55シリーズ

使用材料 7ページ

施工方法 8ページ

共通)

適用下地 9ページ

主な施工道具 9ページ

施工のポイント 9 ~ 11ページ

施工の注意事項 11ページ

不燃仕様の対象パターンについて 12ページ

Newシルキーパレット20シリーズ

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 20シリーズ 標準色 JQ - 20T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 20T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 20 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	主材 約5m ² /缶
骨 材	JF - 69	ビニロン繊維	(1kg袋入	約16m ²)

Newシルキーパレット20シリーズ

<ラムネット仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 20シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 0.5ℓ
塗 布 量	0.9kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ 20シリーズ	20kg
	JF - 69	0.4kg
	清 水	2.6 ~ 3.2ℓ
塗 布 量	約3.0kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにネタを取り、扇状に動かしながら配る。(図 - 1)	

パターン付け直後

3. 仕上げ

- ・ステンレスゴテをねかせて、ネタに極端に厚い部分と極端に薄い部分が無くなるように表面を軽く押さえる。(図 - 2)

Newシルキーパレット25シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 25シリーズ 標準色 JQ - 25T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 25T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 25 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	主材 約5m ² /缶
骨 材	JF - 69	ビニロン繊維	(1kg袋入	約16m ²)

Newシルキーパレット25シリーズ

<ラムネット仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 0.5ℓ
塗 布 量	0.9kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ 25シリーズ	20kg
	JF - 69	0.4kg
	清 水	2.6 ~ 3.2ℓ
塗 布 量	約3.0kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにネタを取り、扇状に動かしながら配る。(図 - 1)	

パターン付け直後

3. 仕上げ

- ・ステンレスゴテをねかせて、ネタに極端に厚い部分と極端に薄い部分が無くなるように表面を軽く押さえる。(図 - 2)

Newシルキーパレット55シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 55シリーズ 標準色 JQ - 55T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 55T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 55 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	主材 約5m ² /缶
骨 材	JF - 69	ビニロン繊維	(1kg袋入	約16m ²)

Newシルキーパレット55シリーズ

<ラムネット仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
塗 布 量	0.9kg/m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
	JF - 69	0.4kg
	清 水	2.5 ~ 3.5%
塗 布 量	約3.0kg/m ²	
施工方法	ステンレスゴテにネタを取り、扇状に動かしながら配る。(図 - 1)	

パターン付け直後

3. 仕上げ

・ステンレスゴテをねかせて、ネタに極端に厚い部分と極端に薄い部分が無くなるように表面を軽く押さえる。
(図 - 2)

<適用下地>

- ・石膏ボード等

下地によりシーラーを選定し、使用してください。

例) 合板の場合：アク止めシーラーJS - 90

<主な施工道具>

- ・ステンレスゴテ（腰が柔らかい仕上げゴテ）

<施工のポイント>

- ・ エッジを立てて配らないようにする。(図 - 1)
(エッジを立てるとネタが片寄り上手く配る事が出来ません。)
- ・ パターン付け後、仕上げゴテにて表面を軽く押さえる。
仕上げゴテは常にきれいに保つ。(図 - 2)

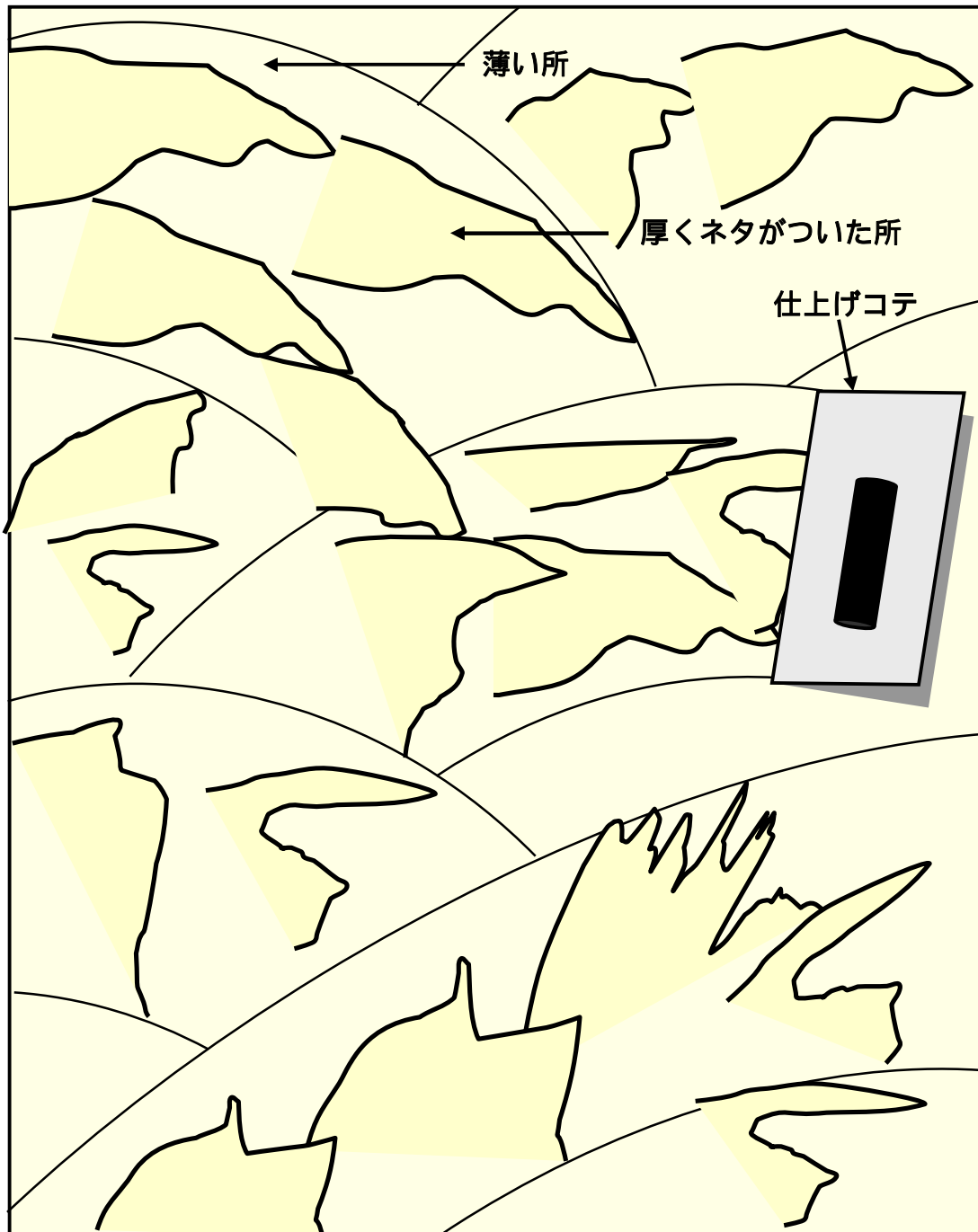


図 - 1

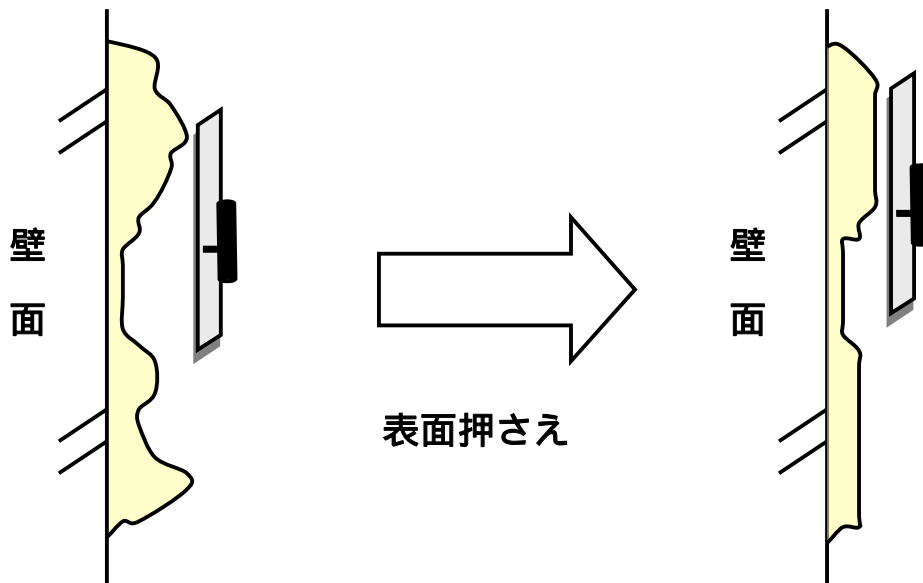


図 - 2

< 施工の注意事項 >

- ・ コテの大きさや形状によってパターンは多少異なります。
- ・ 表面が乾燥してから仕上げの押さえを行なうと、塗膜にシワがより、仕上がりが悪くなるため、速やかに押さえを行って下さい。
- ・ 塗布量が少ないと下地が透ける場合があります。必ず下塗りして下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
- ・ 入隅は塗布量が多くならないよう注意してください。塗布量が多い場合、クラックが発生しやすくなります。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

<不燃仕様の対象パターンについて>

不燃仕様の対象パターンには、マイルドプaster、マイルドプasterランダム、シンフォニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌があります。

ラムネットは、不燃仕様の対象パターンではありません。

以 上